

# 世界中がこの美しい親子愛に大粒の涙!!



第73回  
カンヌ国際映画祭  
正式出品



ミルバレー映画祭  
正式出品



バンクーバー国際映画祭  
正式出品



チューリッヒ映画祭  
正式出品



シンガポール国際映画祭  
正式出品



イスラエル・アカデミー賞  
監督賞、脚本賞、主演男優賞、  
助演男優賞受賞



エルサレム国際映画祭  
脚本賞、男優賞受賞  
(シャイ・アヴィヴィ&ノアム・インペル)



モンペリエ地中海映画祭  
観客賞受賞



パリядリッド国際映画祭  
男優賞受賞

# 旅立つ息子へ

*Here We Are*

君のために何ができるだろう

息子にすべてを捧げてきた父

独り立ちのときは、突然訪れた

別れとはじまりを紡ぐ、実話に基づく感動作



監督:ニル・ベルグマン 出演:シャイ・アヴィヴィ、ノアム・インペル、スマダル・ウォルフマン

配給:ロングライド © 2020 Spiro Films LTD. 2020年/イスラエル・イタリア/ヘブライ語/94分/1.85ピクター/カラー/5.1ch

英題:Here We Are/日本語字幕:源由りえ

この映画は、2019年6月に開催された第72回カンヌ国際映画祭「パルミエール部門」で、ノアム・インペル監督の「Here We Are」が金賞を受賞した。また、2020年6月に開催された第73回カンヌ国際映画祭では、ノアム・インペル監督が金賞を受賞した。ノアム・インペル監督は、2019年6月に開催された第72回カンヌ国際映画祭「パルミエール部門」で、ノアム・インペル監督の「Here We Are」が金賞を受賞した。また、2020年6月に開催された第73回カンヌ国際映画祭では、ノアム・インペル監督が金賞を受賞した。

# 父親の深い愛情に感動した！

観終わった後、暫く椅子から立ち上がれなかつた！ 関根勤(タレント)



心の底から温かくなる映画。ドタバタの逃避行が何かを変える。  
エンディングはジーンとくる。「よくやつた」と必死に生きる2人に  
思わず拍手。感動、感動！ 鎌田實(医師・作家)

旅を経て父が下した決断に、涙が止めどなく溢れる  
実話に基づく、親子の旅立ちの物語

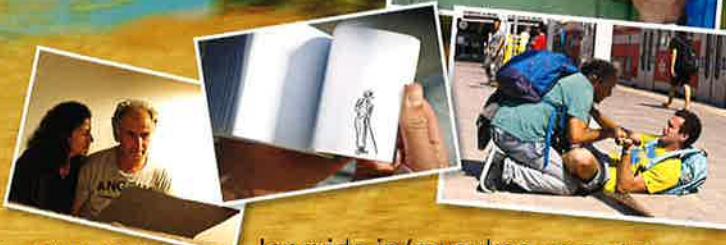
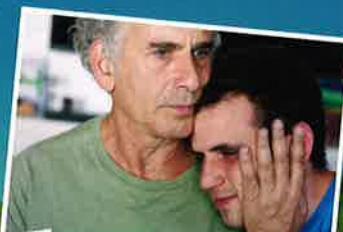
愛する息子ウリのために人生を捧げてきた父アハロンは、田舎町で2人だけの世界を楽しんできた。しかし、別居中の妻タマラは自閉症スペクトラムを抱える息子の将来を心配し、全寮制の支援施設への入所を決める。定収入のないアハロンは養育不適合と判断され、裁判所の決定に従うしかなかった。入所の日、ウリは大好きな父との別れにパニックを起こしてしまう。アハロンは決意した。「息子は自分が守る——」こうして2人だけの無謀な逃避行が始まった。

監督は『ブローケン・ウイング』(02)、『僕の心の奥の文法』(10)で、史上唯一、東京国際映画祭グランプリを2度受賞したイスラエルの俊才ニル・ベルグマン。脚本家の父と弟をモデルに、弟が好んで観ていたチャップリンの傑作『キッド』で描かれる特別な絆にオマージュを捧げた。

そんな親子を再現したのは、イスラエルのベテラン

俳優シャイ・アヴィヴィと、無名の新人ノアム・インペル。特にインペルのリアリティある演技は天才的だ。彼の父が自閉症スペクトラム施設の職員で、小さい頃から施設の友達と触れ合ってきた経験も味方しているといえ、『ギルバート・グレイブ』で一躍注目されたレオナルド・ディカプリオの再来だと、すでに国内外で評判になっている。そして、監督と俳優陣の見事な手腕でイスラエル・アカデミー賞主要賞を総ナメした。

互いを信じ、思い合う姿が切なくも愛おしい。特別な絆で結ばれた2人の旅立ちに拍手を送りたくなる感動のヒューマンドramaが誕生した。



監督:ニル・ベルグマン 出演:シャイ・アヴィヴィ、ノアム・インペル、スマダル・ウォルフマン 配給:ロングライド

[longride.jp/musukoe](http://longride.jp/musukoe) #旅立つ息子へ